

# JaSIA

Japanese Society of Independent Appraisers  
日本資産評価士協会

一般社団法人 日本資産評価士協会

## JaSIA 機械・設備レポートライティング実務講座 基礎講座(1) ー ASA 資産評価士取得申請に向けた実務補習講座(その1) ー

### 「多数資産で構成される製造ライン等、工場・設備の評価実務の基礎」 受講生募集要項

動産・機械設備評価実務においては、単一や少数の機械のみを評価するのは希で、通常数百～数千(場合によっては数万)という多数の資産で構成される施設や製造ライン・プラント・工場設備を評価するケースが大半を占めます。ほとんどの場合、評価依頼者から事前に資産台帳、設備の配置図、製品カタログ等のデータの開示があり、評価人は実査を行う事前準備として、台帳に記載される大量のデータを分析・分類し、評価方針や段取りを決定することが重要になります。また、実査終了後の作業もパソコンによるデータ処理が中心となります。

本セミナーでは、参加者全員にパソコン(エクセル)をご持参いただき、まず一連の作業に必要な基礎技術を個々に履修し、その後複数の例題を通じて知識の定着を目指します。また、併せて、実査の準備、実査に於ける要点等についても、講師の有する幅広い経験から話していただく予定です。

資産台帳をベースとしたパソコンによるデータ処理を駆使した評価は、既に多くの会員の皆様のご経験をお持ちの工場財団組成や、減損会計、M&Aに係るPPA(取得原価配分)に向けた公正市場価値の算定等、大量の品目を対象とする機械設備評価でも幅広く活用される手法で、大半の評価案件は本講座での履修内容で処理が可能です。これから新たに機械・設備の評価実務を開始される会員の皆様には是非とも修得していただきたい実務ノウハウです。

なお、本講座はASAに対する資格申請において提出が求められている審査レポート作成のための準備講座(2部構成)の第一部に当たります。ASA評価士資格取得以前から機械設備評価の実務経験を積み上げている米国の受講生に比べ、そのような機会に恵まれない日本の受講生への補修と日本の事情をより反映した実務をお知らせすることを目的にJaSIAにて開発したものです。

#### 講座概要

1. 講座名: 機械・設備レポートライティング実務講座(1)  
ー多数資産で構成される製造ライン等工場・設備の評価実務の基礎ー

2. 日時: 2018年10月20日(土) 13:00-17:00

3. 場所: ザ・スペース リロの会議室 飯田橋(会議室C) 東京都新宿区揚場町2-14 新陽ビル4F  
<https://www.relo-kaigi.jp/thespace/room/iidabashi/access/>

#### 4. 講座内容:

大量・多数資産評価における基礎知識及びテクニックの履修

- ・事前情報の入手 ・データの事前分析(資産台帳の見方) ・実地調査の進め方
- ・評価作業(分類、取得年の整理、使用する指数の選択、資産のグルーピング、適用する減価テーブルの作成等)
- ・日銀物価指数等外部データの取り込みと活用

各自、パソコン(エクセル搭載)を持参の上、項目ごとの演習問題を通じて履修して行きます。

※ 今回のセミナーは評価案件の事例報告を中心とした内容となっており、実査は行いません。

※ エクセルが搭載されているパソコンをご持参下さい。なお、エクセルの知識は高度な知識は要求されません。

当日もご説明しますが、可能であれば基本的な四則計算、関数(year, round, lookup)、ピボットテーブルについては予め慣れておいて下さい。

5. 講師：大島 宏樹 氏

三井住友海上火災保険にて勤務(～2014)。三井住友海上では、ブラッセル及びロンドンの駐在員として、保険営業、引受、再保険の手当、物件の査定等、保険業務全般を担当。CPA(US)の資格を有する。アメリカン・アプリーザル・ジャパンの設立と同時に、機械設備評価の責任者として同社に出向(2001～2006)。アメリカン・アプリーザル・アソシエイツの香港、米国ミルウォーキー本社及びシカゴ事務所での6ヶ月にわたる実務研修を経て、日本で動産・機械設備評価実務を開始。幅広い業種の大型工場設備、各種リース物件、大手デパートの店舗網、全国展開するスポーツジム施設等、動産・機械設備の評価では我が国ではトップクラスの実績と経験を有する。

6. 受講料： JaSIA 会員： 8,000 円(税込)

JaSIA 非会員： 12,000 円(税込)

※ 基礎講座(2)12月8日～9日のセミナーとのセット価格：会員：23,000円(税込)、非会員：34,500円(税込)

※ 最少開講人数に満たない場合は、講座の実施を中止することがございますのでご了承ください。

※ 募集期間が過ぎた後は、空席がある限りの受付になりますのでお早めにお申してください。

7. その他：

※ キャンセル料について

・講座開催 10 日前まで 無料

・講座開催 9 日前～5 日前まで 講座料金の 25%

・講座開催 4 日前～前日まで 講座料金の 50%

・当日または事前のご連絡がない場合 講座料金の 100%

(ただし、資料の送付をご希望の場合は、現金での返金はせず、

お申込み講座の受講料 50%相当を次回以降の講座に充当していただけるクーポンを発行させていただきます。)

8. 申込み方法：下記のリンクのお申込フォームよりお申込みください。

<https://goo.gl/forms/ltmKrdEGi99Q9lmg1>

9. 申込締切：2018年10月5日(金) (本講座のみの申込み及びセット申込み共通)

10. 問い合わせ先：

一般社団法人日本資産評価士協会 事務局

TEL. 03-5350-8808 FAX. 03-5350-8809 E-MAIL [info@jasia-asa.org](mailto:info@jasia-asa.org)

# JaSIA

Japanese Society of Independent Appraisers  
日本資産評価士協会

一般社団法人 日本資産評価士協会

## JaSIA 機械・設備レポートライティング実務講座 基礎講座(2) — ASA 資産評価士取得申請に向けた実務補習講座(その2) — — 評価基準と評価報告書作成実務 — 受講生募集要項

この度、2018年12月8日(土)～9日(日)に、以下の内容にて「機械・設備のレポートライティング実務講座 基礎講座(2)」を実施いたします。今回は評価書作成実務修得に向けた入門講座として、機械設備評価書作成及び各種評価基準(国際評価基準(IVS)、USPAP(米国鑑定業務統一基準、ASA 倫理・実務基準)等の準拠に向けた実務の基礎を学びます。理論を中心とした評価原論(ME201-ME204)を補完して、日本の実状に合わせた評価書作成の具体的な実務・テクニックの修得を目指します。

重要:なお、本講習の最後に、資格申請においてデモンストレーションレポート(実際に顧客に提出したレポートではなく、想定事例に基づくレポート)の提出を予定されている方には、使用可能な想定事例のデータ等の解説を行います。

### 講座の開催趣旨

ASAの資格取得には、講座受講・終了試験に加えて実務経験や評価レポートの審査が課されており、他団体の資格に比べて取得が難しいと言われております。米国では講座受講生の大半は受講時点で評価会社等での勤務を通じて既に機械設備評価実務に従事しており、講座終了と同時に審査レポートとして過去に顧客に提出したレポートから良いものを選び提出することが可能ですが、日本の殆どの受講生はこのような環境にはありません。本講座は、レポート形式・書き方に焦点をあてて、レポート作成において不足する実務経験を補うことを目的としています。

### 本講習の特長:

- ① ASA資格申請における評価報告書の審査において問われる、評価基準の適用及び評価報告書作成の実務能力の補足を目指します。
- ② 2日目には、機械設備評価未経験者から過去に提出された評価レポート2～3本(受講生には事前配布)についてコメントルを行い、実務経験が不足する執筆者が犯しやすいミス等を解説します。

### 講座概要

1. 講座名: 機械・設備レポートライティング実務講座 基礎講座(2)  
—資産評価士取得申請に向けた実務補習講座(その2)—
2. 日時: 2018年12月8日(土) 9:30-17:00 12月9日(日) 9:00-12:00
3. 場所: ザ・スペース リロの会議室 飯田橋(会議室B)  
東京都新宿区揚場町2-14 新陽ビル4F  
<https://www.relo-kaigi.jp/thespace/room/iidabashi/access/>
4. 講座内容:  
第一日(9:30～17:00)
  - ・実際の機械設備評価報告書をベースとした報告書の構成・概要の理解
  - ・評価書作成に関する基準(USPAP、IVS及びASAの実務基準)の解説
  - ・必要される記載事項と標準的な文言
  - ・ASAの評価書審査のチェックリストの解説と対応方法第二日(9:00～12:00)
  - ・過去に提出された資格審査レポートに対するコメントル

5. 講師: 町田 佳照 氏

2001年不動産鑑定士二次試験に合格後評価業務に携わり、2008年アメリカン・アプリーザル・ジャパンに入社。不動産鑑定業務のほか、機械設備評価業務も並行して開始。2015年ダフ・アンド・フェルプスへ転籍後、機械設備評価業務の責任者となり、現在までに幅広い業種の大型工場設備、各種リース物件、太陽光・風力・バイオマス発電所、各種プラント等、動産・機械設備の評価では我が国ではトップクラスの実績と経験を有する。

6. 受講料: JaSIA 会員 : 17,000 円(税込)

JaSIA 非会員 : 25,500 円(税込)

※ 基礎講座(1)10月20日のセミナーとのセット価格: 会員: 23,000 円(税込)、非会員: 34,500 円(税込)

※ 最少開講人数に満たない場合は、講座の実施を中止することがございますのでご了承ください。

※ 募集期間が過ぎた後は、空席がある限りの受付になりますのでお早めにお申し込みください。

7. キャンセル料について

・講座開催 10 日前まで 無料

・講座開催 9 日前～5 日前まで 講座料金の 25%

・講座開催 4 日前～前日まで 講座料金の 50%

・当日または事前のご連絡がない場合 講座料金の 100%

(ただし、資料の送付をご希望の場合は、現金での返金はせず、

お申込み講座の受講料 50%相当を次回以降の講座に充当していただけるクーポンを発行させていただきます。)

8. 申込み方法: 下記のリンクのお申込フォームよりお申込みください。

<https://goo.gl/forms/ltnKrdEGl99Q9lmg1>

9. 申込締切: 2018 年 11 月 9 日(金)

(10 月開催基礎講座(1)とのセットお申込みの場合、締め切りは 2018 年 10 月 5 日(金) となります)

10. 問い合わせ先: 一般社団法人日本資産評価士協会 事務局

TEL. 03-5350-8808 FAX. 03-5350-8809 E-MAIL [info@jasia-asa.org](mailto:info@jasia-asa.org)